

競技力の向上

トップアスリート育成 271,187(171,422)

- ・成年・少年強化
- ・きのくにジュニアトレーニングセンター

- ・きのくにスキルアップ(拡充)
(全国トップレベルのアスリートによる本県選手への指導)
- ・テクニカルアドバイザー招へい(拡充)
(指導力が高く、実力のある指導者の招へい)

- ・トップレベルスポーツクラブ活性化支援
- ・スポーツ医・科学・情報サポート

ハイスクール強化校指定 59,637(56,131)

高校運動部の指定校の遠征を支援 エクセレントコーチの派遣

ジュニアハイスクール指定 32,400(41,700)

次代を担う中学生の競技力向上

ゴールデンキッズ発掘プロジェクト 27,646(32,132)

小学3年～6年生を対象に、発掘・認定・育成プログラムを実施

国体競技力向上対策本部運営 35,802(18,966)

きのくに医・科学サポート 21,232(14,721)

「和歌山県立医科大学みらい医療推進センターげんき開発研究所」を拠点にトップアスリート育成に向けた医・科学事業を展開

推進体制の強化

○推進体制の強化

- ・第70回国民体育大会の開催準備 118,705(61,245)
- ・全国障害者スポーツ大会開催準備 44,171(9,828)

○開催気運の醸成

- ・デモンストレーションスポーツ開催推進 1,000(1,000)
- ・開催決定記念イベントの実施 6,000(新規)
- ・紀の国わかやま国体PRキャラバン隊 14,093(7,324)

国体関連施設の整備

紀三井寺公園の整備 4,270,574千円

全体事業費 約58億円
平成24年度末完成予定



県民水泳場の整備 8,398,849千円

・新たに屋内温水プールを整備
全体事業費 約100億円
平成24年度末完成予定



武道・体育センター 和歌山ビッグウェーブ

平成23年
11月完成



県営相撲競技場の再整備 241,569千円<再掲>

全体事業費 約2.6億円
平成24年度末完成予定

田辺市の取組

南紀スポーツセンターの整備

国体開催に向け、平成24年度より南紀スポーツセンター整備に着手